

## 「第 2867 回例会」

### 会 長 挨拶

9/7に秋田市で、自民党県連が総務会を開き、来年の参議院候補者を決めました。公認候補に元参議院の中泉松司氏を推薦することにしました。

自民党の総裁選は過去最多の 9 人が名乗りを上げました。

総裁選の仕組みは「国会議員票」と「地方票」の組み合わせで決まります。

最初の投票ではどちらも同じ367票です。この投票では地方票が重要とされています。今回は候補者が多いため、候補者9人と推薦人20人を合わせると国会議員票367票のうち189票はすでに投票先が決まっています。そのため、地方票の重みが増すとみられています。党员・党友投票は20歳以上で、22、23年の党費・会費を納めているなどの条件があります。この党员の4割程度は党を支持する農業や医療などの業界団体となっており、各候補はこうした団体への働きかけを強めているそうです。

1位の候補者が過半数を獲得できない場合、上位2人と決選投票になります。決選投票は国会議員票が367票、地方票は各都道府県1票ずつの47票となります。地方票の1票は都道府県ごとの投票で上位だった候補に割り当てます。このため、決選投票では全体の9割を国会議員票が占めます。

これまでの総裁選は、派閥が候補者を出し「数の力」を競い合うのが一般的でしたが、裏金事件で5派閥が解散を表明し、締め付けが弱まったため、過去最多の9人が争う構図になりました。

アメリカの大統領選の候補者の討論会がありました。あまり方向性がわからないものですが、見ている側としては1対1なので、2人の対峙が面白かったです。

選挙期間は最も長い15日間となっています。この間に全国で演説や討論会を行って政策や主

張をぶつけ合うことになると思います。この発言で総裁選の情勢を変えてしまうこともあります。

選挙に当選したあと、言ったことを実行できるのか、改革できるのか、政治不信にどう向き合っていくのか、有権者は見極めなければなりません。

### 幹 事 報 告

1,ガバナー事務所～・9月 ロータリーレート

1ドル=145円

#### ニコニコBOX

佐々木君:結婚記念②

¥2,000

#### 出 席 報 告

会員数 7名

欠席者 2名 米倉君、平塚君

出席率 71.4

## 10月例会

### \*3日第1木曜

### \*17日第3木曜